

はじめに

日本インターネット協会 (IAJ) 会長
石田晴久

私がIAJを通じてインターネット「白書」を刊行することを提案したのは、インターネットの現在の姿を、関係者のみならず、一般の方々にも知っていただく必要があると考えたからである。われわれが1993年にIAJを設立したときには、企業によるインターネットの利用はまだ少なく、インターネット接続サービス・プロバイダーはわずか2社、また「インターネットマガジン」のようなインターネット専門誌も皆無という状態であった。それが、最近はインターネットはすっかりブームになってきた。インターネットの普及に努力してきたIAJ関係者にとっては喜ばしいことだが、これだけブームになってインターネットへの期待が高まると、ちょっと空恐ろしい気もする。それだけに、インターネットの現状をよく知ることが重要なのである。

ところで、インターネットのこの1年間の変化は、本文の最初の項にも書いておいたが、そのハイライトを挙げてみると、次のようになる。

(1) ホスト数で見ると日本は昨年世界4位であったが、それがこの1年で倍増し、本年1月にはアメリカに次いで世界第2位となった。しかし、アメリカとの間には依然として大きな差があり、人口当たりでは、フィンランドなどにはまだかなわない。

(2) わが国のユーザー数は、昨年の300~400万人より大幅に増えて、われわれの調査では約572万人と出た。他の調査では573万人とか700万人とかの数字が出ており、ユーザー数は現時点で600万人に達しているといつてよいであろう。女性の比率も10%に増えた。この勢いでいくと、2~3年のうちに、ユーザー数1,000万人~2,000万人の時代が来そうである。

(3) 日本のドメイン（参加組織）数やインターネット接続サービス会社（プロバイダー）の数は3~4倍に増えている。

(4) NTTがプロバイダーとして参入し、OCN（オープンコンピュータネットワーク）サービスを低価格で提供し始めたことの影響もあって、接続料金はかなり安くなってきた。その分、利用に拍車がかかることになる。

(5) インターネットでの情報や商品の販売（受注）、各種の予約が盛んになってきた。これに対して支払いをする手段としての電子マネーの実験や試用も進み始めている。

(6) モデムの発達で、電話回線によるデータ通信速度は28.8Kbpsから33.6Kbpsへと高速になり、さらに56Kbpsになろうとしている。一方、ISDNでは、マルチリンク機能により64Kbpsのチャンネルを2本同時に使えば128Kbpsの通信が可能になった。

(7) ブラウザーは、ネットスケープ社とマイクロソフト社の激しい競争で機能が大幅に拡大され、使いやすくなってきた。さらに機能を拡張するためのプラグインも出揃いつつある。

最後に、本書をまとめるにあたり、インプレス社の小宮徹氏や井芹昌信氏には原稿の取りまとめや編集に大いに力を尽くして頂いた。短期間に原稿をまとめてくださった執筆者の方々を合わせて、心から敬意を表する次第である。



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp